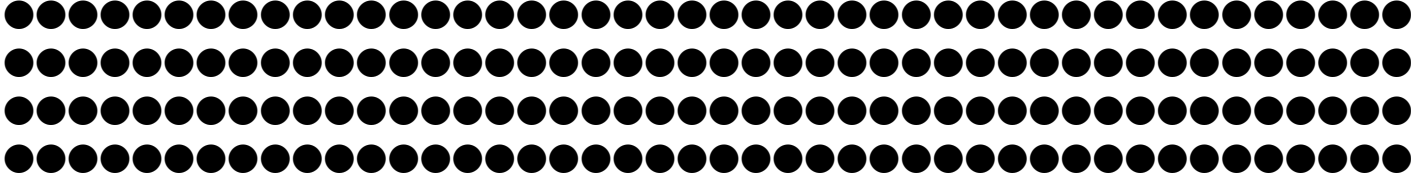


R6 芽室町議会実行計画書

(1) 政策課題

(i) 総務経済常任委員会

① ●●●●●●●●



(ii) 厚生文教常任委員会

① 小中一貫教育を含めた将来的な教育環境の整備

少子化が進む中、次世代を担う子どもたちを学校現場そして地域全体で、いかに育てていくかは喫緊の課題である。本町における教育を取り巻く諸課題についての実態把握をすすめ、小中一貫教育、令和8年度までを計画期間とする芽室町立小中学校配置計画など将来的な芽室の教育環境整備のため調査研究を進める。

進捗工程表

達成時期：R 7 年 3 月

所管委員会：厚生文教常任委員会

施策（事業）名：小中一貫教育を含めた将来的な教育環境の整備

【現状】

- 町内の年間出生数が減少している
-
-

【目指す姿(目標)】

- 子どもたちの多様な学びが保障される
- 地域全体で子どもを育む体制の整備

[取組内容]

- ① 現状の課題把握のための調査
- ② 意見聴取・交換の場を持つ（教育関係者等）
- ③ 先進事例等の調査研究
- ④ 学習環境の整備のための調査研究

【課題・政策】

- 年間出生数の減少により、中長期的な視点では校区なども課題となってくる
- 小中一貫教育の構築に向けて、全体ビジョンを定めていく必要がある
- 児童・生徒数減少などの物理的課題の解決のみ焦点を当てた改革や配置計画の見直しにならないよう議論を進めることが必要である

[工程詳細]

項目	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度		備考
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
実態把握・調査	→								
意見聴取・交換の場の設定	→								
先進事例等の調査研究		→							
学習環境整備の調査研究	→								

[R 5 年度評価] ⇒ 新規

進捗状況	先進地事務調査、委員会調査および教育委員との意見交換を開催し、小中一貫教育について共通認識を図った。									
達成評価	A 目標達成	B 概ね達成	C 未達成	D 未着手	進行管理	完了	継続	見直し	取止め・廃止	その他
備考	<p>平成 30 年から追分地区において「分離型」小中一貫教育が開始され、胆振東部地震による早来中学校の被災を契機に一体型義務教育学校「安平町立早来学園」が開校した。本町は、義務教育学校を視野としない取組ではあるが、追分地区における小中一貫教育導入の経過について多くのことを学ぶことができた。今後も「芽室町小中一貫教育基本方針」の具現化の取組に注視し、引き続き調査を進める。</p> <p>「小中一貫教育」については、教育委員との意見交換会も開催でき、有意義であった。今後も、少子化の現状をしっかりと捉え、地域全体で子どもを育む学習環境整備の調査研究を行い、課題の整理に取り組む。</p>									

[R 6 年度評価] ⇒

進捗状況										
達成評価	A 目標達成	B 概ね達成	C 未達成	D 未着手	進行管理	完了	継続	見直し	取止め・廃止	その他
備考										

[R 7 年度評価] ⇒

進捗状況										
達成評価	A 目標達成	B 概ね達成	C 未達成	D 未着手	進行管理	完了	継続	見直し	取止め・廃止	その他
備考										

[R 8 年度評価] ⇒

進捗状況										
達成評価	A 目標達成	B 概ね達成	C 未達成	D 未着手	進行管理	完了	継続	見直し	取止め・廃止	その他
備考										